



青年等就農計画認定証 交付式を執り行いました

10月7日（木）に藤沢克彦さん（十禅師）が認定新規就農者になられ、10月18日（月）役場庁舎にて青年等就農計画認定証交付式を執り行いました。

今回認定された藤沢さんの計画では、菊や黒大豆の栽培に取り組まれる予定となっております。

藤沢さんの益々のご活躍をお祈りいたします。

川原自治会が「コミュニティ 助成事業」を活用されました

川原自治会では、「コミュニティ助成事業（宝くじ助成）」の交付決定を受け、地域住民のさまざまな活動や交流の機会に使用できる「コミュニティ備品」を整備されました。

この事業は、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するとともに、宝くじの普及広報を目的として、「一財」自治総合センターが実施しているものです。

この整備によって、地域の皆さんがより集いやすくなり、一層の「コミュニティ活動」の充実が期待されます。



▲グラウンドゴルフホールセット



◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎0748-5216552

近江の聖徳太子魅力発信事業

太子開基と伝わる妙樂寺



近江の聖徳太子

妙樂寺は、

日野町の北
東、綿向山
の支峰、竜
王山（標高

826.3m）の西麓、川原集落
に佇む臨済宗妙心寺派のお寺で、
『近江輿地誌略』によれば、聖徳
太子の開基と伝わります。

その昔、集落の東南の丘陵堂山
にあった妙楽長興寺、またの名を
杉杣寺と呼んだ大寺の後進として
江戸時代初期に現在地へ建てられ
ました。

寛保元年（1741年）、京都妙
心寺の高僧東嶺円慈禪師がこの寺
に仮寓（仮に住むこと）し、この
寺の近くの山中、蓮華谷で修行中、
禅の大悟を得たという遺蹟や開悟
偈文（仏や菩薩の徳を称えた文章）
などが寺宝として伝わります。

ご本尊は地藏菩薩で、薬師堂に
は薬師如来が安置されています。



「近江の聖徳太子魅力発信事業」
公式キャラクター
近江たいしくん

◆問い合わせ先

日野町商工観光課

☎0748-5216562

東近江市観光物産課

☎050-5801-5662

まちのわだい



ギャラリーTUTUMU SANAMI作品展 「絵は私の心」開催

10月2日(土)から10月17日(日)まで日野まちかど感応館内にあるギャラリーTUTUMUで町在住のSANAMIさんの作品展が開催されました。

SANAMIさんは、人前で話せなくなる「場面緘黙症」で、個展を通じて正しく知ってもらい、応援してもらいたいとの思いから初めて障がいについて公表されました。

作品は、SANAMIさんの想像の世界がさまざまな技法によって魅力的に描かれています。

ご家族は「同じように苦しんでいる方の助けになればと思います」と話されました。

作品はインスタグラム(@sazanami65)にも掲載されています。ぜひご覧ください。

思いを
絵で表現



町の環境、SDGsを考える 第1回環境学習会開催

10月26日(火)、必佐公民館で環境学習会が開催されました。

これは環境に関心のある方や日野町エコライフ推進協議会の構成団体の方々に参加いただき、環境やSDGsに関する学習を行い、幅広い視野を獲得することにより一人ひとりの環境保全や自然共生の意識を高めていくために行われたものです。

今回は、大阪ごみ減量推進会議幹事の北井弘さんをお招きしてSDGsについての学習や参加された各団体、個人が取り組んでいる活動などを相互に発表されて情報の共有が行われました。

SDGsは単なる国や自治体の目標ではありません。すべての国のすべての人にとっての共通目標であり行動指針です。未

来の地球のために皆さんも一度考えてみてはいかがでしょうか。

一人ひとりが
実行しましょう

秋を楽しむ公民館文化祭

11月6日(土)、7日(日)、町内6地区公民館で文化祭が行われました。

南比都佐公民館では、館内の作品展示や南比都佐小学校の小学生が育てた「南比米」の販売や公民館実行委員が行うおぼけ迷路、アコースティックコンサート、スケボー体験など楽しい企画が目白押しで、多くの方でにぎわっていました。

おぼけ迷路では参加した子ども達は「怖かった」、「うすごかった」と泣いてリタイアする子ども達が続出していました。

